

令和7年度（公社）新潟県栄養士会公衆衛生事業部職域研修会開催計画書

（公社）新潟県栄養士会公衆衛生事業部

1 目 的

健康日本 21（第三次）における重要な視座（Inclusion & Implementation）を踏まえ、根本的なポピュレーションアプローチを整理する枠組みである「介入のはしご」を使ってこれまでの取組を整理し、実効性のある取組をめざしたロジックモデル・アクションプランの作成につなげることを目的とする。

2 開催日時

令和7年11月15日（土）午後1時から4時まで

3 会 場

新潟ユニゾンプラザ 小研修室

4 対象者

（公社）新潟県栄養士会公衆衛生事業部会員
他職域事業部の希望する会員

5 内 容

（1）講義「健康日本 21（第三次）推進におけるロジックモデルとアクションプランー自治体の健康増進計画・事業計画への展開ー」（仮題）

講師：新潟県立大学人間生活学部・健康栄養学科 教授 村山伸子 氏

（2）事例発表

十日町市市民福祉部健康づくり推進課母子保健係 主任 酒井千恵 氏

（3）演習・グループワーク

「アクションプラン作成に向けたロジックモデルと介入のはしごの活用・アクションプランの検討ー中間アウトカムの捉え方ー」

○ 4つの施策テーマ①糖尿病 ②減塩 ③低栄養 ④小児肥満に分かれて検討

（4）全体共有・まとめ